

➤ 道路情報板による情報提供をより分かりやすくしました。(令和2年度実施)

お客様の声

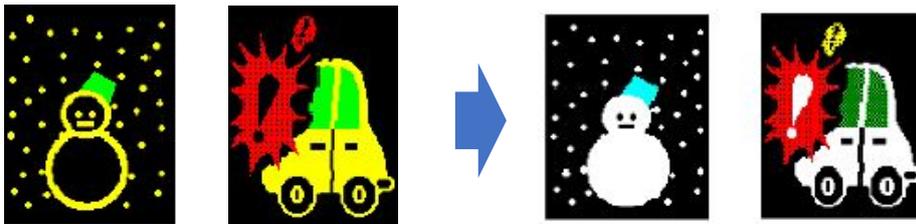
- ・案内標識や情報板などの内容が複雑で分かりにくく、見えにくい。

対応状況

お客様が目的地まで安心・快適に到着できるよう、道路情報板の機能改善及び運用面の改善を行いました。

◆ 情報板設備の機能改善

- ・情報板のマルチカラー化（旧3色から8色）によって視認性を向上させました。



- ・情報板に登録できる文言数の増加（90項目⇒270項目）によって多様な表現でのお知らせをできるようにしました。

◆ 情報板設備の運用面の改善

- ・点検、工事等の事前予告通行止めに伴う道路情報板の表示について、お客様へ視覚的により分かりやすく提供することを目的として、以下のような表示ルールを基本とした運用に改善しました。

【通行止め予告時】

期 間	5 / 2 1 - 2 5 夜 間
時 間 帯	
区 間	仁 保 - 東 雲 通 行 止
事 象	

- ・「通行止期間」は赤字
- ・利用者が現在情報と混乱しないよう「区間」「通行止」は白字

【通行止め時】

期 間	翌 5 時 ま で
時 間 帯	
区 間	仁 保 - 東 雲 通 行 止
事 象	

- ・「通行止め時間帯」「通行止」は赤字
- ・全て赤字では視認しづらいため「区間」は白字

- ・情報板の限られた文字数（上下7文字）の中で、通行止め予告情報等をより分かりやすくするため、なるべく一般的な表現を用いています。

（例）分岐⇒JCT、山陽道下り分岐⇒広島東 JCT 広島行（JCTは外字につき1文字扱い）



広島東 JCT 広島行
本日夜間通行止